

名古屋駅在来線改札口の移転に伴う 要員体制について

10月30日、会社より「中央新幹線の名古屋駅建設の準備工事の一環として、太閤北口改札を閉鎖し、中央コンコースに新改札口を設置する。これに伴い、名古屋駅の改札の要員体制を変更する。」説明を受け組合との協議を行った。

1 実施箇所・要員増減

箇所名	職種	担務	勤務種別		要員 増減
			現	改	
名古屋駅	営業	太北A	交4	—	△1名
		太北1	変7c	—	
		ATV①	交8	—	
		幹南C	交8	変7a	
		幹南D	交8	—	
		南通A	交6	交8	
		北通A	交6	交8	
		桜通口A	交6	交8	
		桜通口B	交6	交8	
		桜通口C	交6	交8	
		中央A	交4	交8	
		中央B	交4	交8	
		広小路A	交4	交8	
		広小路1	変4f	—	
		中北A	—	交8	
		中北B	—	交8	
		中北1	—	日勤	
機動A	—	交8			
機動B	—	交8			

2 実施時期

平成28年1月16日

具体的な議論

組合：新しい改札口は何処に出来るのか。

会社：現在の太閤北口を廃止し、中央コンコースの新幹線出札の横に北通路からの改札を新設する。

組合：新しい改札口は仮設の改札なのか。

会社：固定化することになる。

組合：改札機は何台になるのか。券売機も設置されるのか。

会社：5台である。券売機は4台で1月16日までにはハッキリさせる。

組合：中央新幹線の建設に伴う工事と言うが、この間リニア中央新幹線全体に関わる工事等々の全体説明がなかったのどうしてか。

会社：中央新幹線の工事計画は分からないが、我々とはその都度、工事の説明をするのみである。

組合：太閤北改札を閉鎖すると各飲食店も閉鎖するのか。

会社：一部の飲食店は幹南の旧ソルマップに移転する。

組合：飲食店のトイレも廃止となるのか。付近にトイレの新設はあるのか。

会社：旧ソルマップに出来る新しい飲食店のトイレを利用して貰うことになる。

組合：新幹線の西側は観光バスの乗降に利用されている。トイレが遠くなるので不便となるのではないか。

会社：新しい飲食店側のトイレを利用して貰えばよい。

組合：太閤北改札がなくなることで旅客は不便になるし、社員も不便になる。

会社：多くのお客様は中央コンコースに出られることになり便利になると思う。社員は多少不便になるかと思うが、1分程度のことで時間的にはあまり変わらない。

組合：旅客への周知はどの様に行うのか。

会社：掲示案内等で行うことになる。

組合：幹南Dと広小路1が何故なくなるのか。

会社：機動A、機動Bとなる。今までの業務と変わらず名称を変えた。

組合：新しい改札口が出来ると出札の奥にある点呼室、倉庫などに支障が出るのではないか。

会社：それらは移動しているので問題はない。

組合：労働組合として要員が減になるとはサービスも含めて労働条件に影響を及ぼすことになる。今後の動向に合わせた対応を求める。

以 上